



三隈高校から「高校生と一緒に調理実習をしませんか」とのお誘いを受け、9年生が10日(木)三隈高校に出かけました。高校の家庭科教員と食品サービス系列の生徒の助けを借りながら、ピザ・クリームスープ・カスタードブディングを作りました。本校の卒業生も参加しており、再会を喜んでいる生徒もいました。昼食後にはアパレルデザイン系列の生徒が校内を案内しながら系列の説明をしてくれました。

KCVと新聞数社が取材に来ており、KCVは18日(金)放送予定だそうです。



足立 礼夢くんの感想 生地をこねるのが難しかったけど、おいしくできました。皿洗いを手際よくできました。家でもやってみたいです。

諫山 琉碧くんの感想 野菜やウィンナーを上手に切ることができたし生地もしっかりこねることができました。味もおいしかったです。皿洗いも人一倍頑張りました。



福井 希彩さんの感想 高校生がやさしく教えてくれたのが嬉しかったです。普段できないことができて良かったです。

この企画に参加していた本校の卒業生2名から、中学生にメッセージを貰いました。

三隈高校2年生 杉野愛莉さん

学校生活はとても楽しく過ごせています。特に食品の授業は自分で選んだ授業だからすごくやりがいを感じながら受けています。私は部活動にも入っており、毎日が充実していて楽しいです。



三隈高校3年生 木薮明泉さん

高校で楽しいのはアパレル系列です。ドレス・ワンピース・シャツなどを作ってきて、縫うのが好きになりました。文化祭のファッションショーに向けて、みんなで服を作ったり、練習したりするのが一番楽しいです。

7月9日(水)火災避難訓練を実施しました。火災ベルにも落ち着いて対応でき、出火元を知らせる放送も静かに聞いていました。火元から離れた避難経路を選択することが目標でしたが、火元が3階の調理室だったため、2階にいた生徒は通常の避難経路での避難となりました。9年生は口や鼻をハンカチで覆って避難する生徒が多く、全校生徒の手本となる行動ができていました。今回は避難経路の確認に重きを置いたため、訓練をすることを予告していましたが、次回は日時ともに予告なしで行います。



新聞等ですでに報道されていますが、今後の県立高校入学者選抜(入試)について、大分県教育委員会から発表がありました。

○二次試験の廃止(8年度入試:現9年生から)

- ①一次入試で不合格となった生徒に対し、入学定員に欠員が出た学校や学科が第2志願を受け付ける。
- ②第2志願を受け付ける学校・学科に出願する。(普通科以外は全県出願可能 普通科は地域に限定あり)
- ③一次入試の結果と調査書により可否の判定を行う。

○自己推薦の導入(9年度入試:現8年生から)

- ①校長(校内推薦委員会)の推薦は必要なく、出願要件を満たしていると思えば個人の判断で出願できる。